2023 年３月

2023 春休み食の分かち合いで子育て応援

「学校給食のない時期の子育て応援：食料支援事業」 実施報告

NPO 法人フードバンク狛江

【事業実施の目的】

コロナ禍による感染への不安や物価の高騰が続くなか、冬休みに続き、食費の負担が増える学校給食がない春休みに、一定の収入以下で子育てをする世帯を対象に、希望される世帯へ食料支援を実施しました。家計の負担を少しでも減らし、進学・進級を安心して迎えられることを願い、夏休み・冬休みの支援でつながった子育て世帯との関係を深め、食費の軽減の一助となることを目標に取り組みました。

【実施の方法と支援実績】

1）実施対象と申し込み案内について

- 食品提供対象：ひとり親家庭と就学援助を受給するふたり親世帯の 18 歳以下子ども及び親。
- 想定世帯数と支援人数：180 世帯、500 人。
- 申し込み方法

  夏休みと冬休みの支援世帯 232 を対象に、2/24～3/5 の間メールで受付

  ➔3 月2週目食品セット・発送・受渡し
- 申込方法： ホームページ申込フォームのみ （電話申込みの場合、同意書提出で正式申込み）。

2）実施期間と回数について

- １世帯１回、宅配便または事務所・倉庫での直接受渡しで提供。
- 発送または受渡し提供期間：３月７日～３月 13 日

3）申し込み履歴：ホームページ上の非公開申し込みフォームより 170 件（キャンセル1件）、電話より3件

申込日	申込数	申込日	申込数
2 月 24 日	111	3 月 1 日	5
2 月 25 日	17	3 月 2 日	5
2 月 26 日	12	3 月 4 日	1
2 月 27 日	5	3 月 5 日	3
2 月 28 日	11	3 月 9 日（電話）	2
		3 月 10 日（電話）	1
総数			173

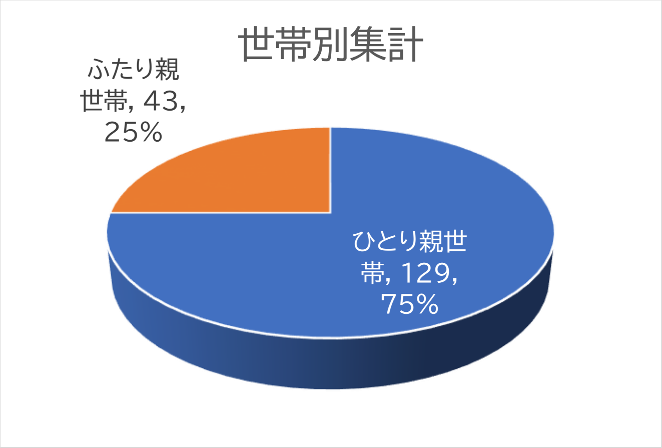
4)受渡しの状況 ：

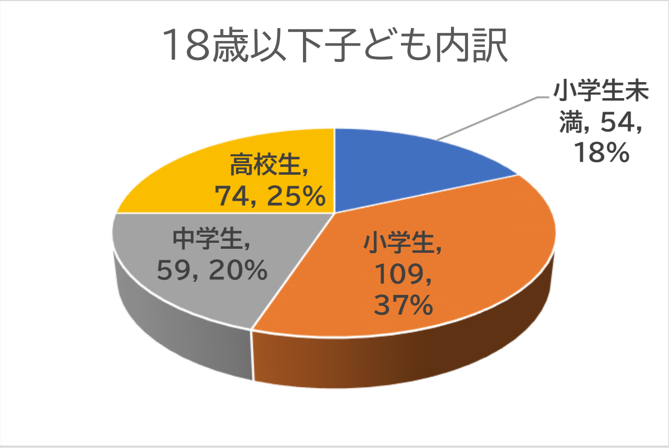
①宅配便(送料当団体負担) 82 件(48%)

②事務所での受渡し 90 件(52%)

受け取り方法	件数	%
3 月 10 日(金)13 時から 15 時	38	22%
3 月 11 日(日)13 時から 15 時	51	30%
3 月 13 日(月)開所時間中(11 日から変更)	1	%
宅配便	82	48%
総数	172	100%

5)支援世帯数実績:172 世帯 511人(大人 215 人・18 歳以下子ども数:296 人)





6)提供食品について: <u>発送用食品セット例</u>

- 食品提供実績

総重量	お米	一世帯平均
3413kg	1040kg	19.84 kg

【食品集荷目標と実績】

- 想定必要食品量 :1,500㎏～2,000kg（1 人あたり3～4kg）

食品寄贈集荷実績	12 月	1 月	2 月	総計
市民	785.9	371.8	259.9	1,417.6
企業・団体	1,165.3	1,113.7	1,339.8	3,618.8
常設	394.6	253.4	186.3	834.3
生協	795.7	330.0	432.6	1,558.3
総計	**3,141.5**	**2,068.9**	**2,218.6**	**7,429.0**

食品等提供企業・団体（敬称略）		
東都生活協同組合	カーブス上野毛	株式会社天乃屋
生活協同組合ｺｰﾌﾟみらい	カーブス狛江駅前	全国農業協同組合連合会（JA 全農）
生活協同組合ﾊﾟﾙｼｽﾃﾑ東京	カーブス東神奈川	ぐあんばーる
3色パステルアート	カーブス祖師谷大蔵	株式会社ルウラル
天理教江東分教会	カーブスアメリア稲城	日清食品株式会社
ｺｶ･ｺﾗﾎﾞﾄﾗｰｽﾞｼﾞｬﾊﾟﾝ株式会社	㈲菅沼製作所	防災備蓄センター
キッコーマン食品株式会社	マルコメ株式会社	ユウキ食品株式会社
狛江市社会福祉法人連絡会	日本心臓財団	栗山設備株式会社
株式会社菅沼製作所	生活クラブフードバンク	明治ホールディングス株式会社
ロイヤルインダストリー株式会社	第一生命狛江営業オフィス	名糖産業株式会社
華厳院（おてらおやつクラブ）	Amazon ほしいものリスト	市民（延べ 239 名）

7）同封書類と食品以外の提供品

①手書きのメッセージカード ②セット食品の賞味期限とオンラインアンケート案内 ③こま YELL チラシ

【広報】

- 紙媒体：食品寄贈呼びかけチラシ 600 枚作成。ニュースレターに同封及び公営掲示板、市内公共施設、連携団体。
- インターネット媒体（ホームページ、facebook、Twitter）に掲載。
- 2/10 コマラジ（こまえ FM ラジオ）出演。
- 2/15 広報こまえ掲載。

【お渡し会】 ＊手指の消毒やマスク着用を徹底して実施。

- 3 月 10 日（金）、11 日（土）の2日間で 89 世帯が直接受け取り。
- お米5㎏とマスクまたは生理用品 1 箱に加え、調味料、飲料、お菓子を選んでもらい、お子さん連れには追加でお菓子を選んでもらう。合計お米 180kg、その他の食品 476kg を提供。

【実施経過】

日付	事業スケジュール	広報
1月　4週目		春休み子育て応援食品寄贈チラシ作成、HP 投稿
1月22日(土)		チラシ 600 部ネット印刷入稿
2月2日(木)	春休み子育て応援実施検討会	
2月6日(月)		狛江市 FB・Twitter 投稿依頼、チラシ配布開始
2月10日(金)		コマラジ出演
2月11日(土)		
2月20日(月)	春休み子育て応援申し込み開始	ニュースレター発送、配布開始
3月1日(水)	春休み子育て応援申し込み終了	
3月　7日(火)	春休み子育て応援食品セット	
3月10日(金)	第1回お渡し会	
3月11日(土)	第2回お渡し会	
3月13日(月)	お渡し1世帯(11 日からの変更)	

【収支決算報告】

収入		支出		
内訳	収入金額	費目	内訳	支出実績
助成金	200,000	印刷製本費	食品寄贈広報チラシ	4,210
寄付金	136,940	印刷製本費	ニュースレターNo34 印刷	7,487
		通信運搬費	食料支援ゆうパック代金	85,855
		通信運搬費	支援者用ニュースレター11 月郵送	10,052
		人件費	食品管理・セットを担うスタッフ賃金	165,000
		諸謝金	食品集荷私用車両使用謝礼	26,000
		消耗品費	レジ袋、使い捨て手袋等	13、361
		消耗品費	配送用ダンボール	24,975
合計	336,940	合計		336,940

【事業実施の振り返り】

物価の高騰が続き、子育て世帯の家計を直撃しているなか、夏・冬休みの支援世帯 232 を対象に申込みを募り、172 世帯 511 人(うち 18 歳以下子ども 296 人)に食品をお届けしまた。今年度3回目の取組みでもあり、申込み開始初日に全体の 64.5%の申込みがあり、多くの方が心待ちにされていたことを感じます。提供食品は、フードドライブ品や多くの方から寄贈された食品に加えて、お米の量を増やしたこともあり、1世帯当たり平均約20㎏とこれまでで一番多く提供することができました。

支援世帯を対象に今回もオンラインでアンケートを実施し、食品を受け取った感想とともに、家計や子育てなどで親御さんの抱えている困りごとをお聞きしました。アンケート回収率は 28%でした。詳細は別紙を参照ください。

■ Q1「皆さんが抱えている困りごとや悩みをご記入ください。」

回答した8割以上の方が、コロナ禍や物価高騰で家計がひっ迫しているなど、経済的・精神的な不安や悩みを抱えていることが書かれていました。（以下、アンケートの抜粋）

・今年に入り、ガス料金と電気代が想像以上に高くなっていました。冬の間も暖房器具を使わず節約していました。物価も上り不安があります。

・原材料の高騰によって物価が上がり、自分の生活の範囲で見ても、食料品や衣料にかけられるお金がなかなか捻出出来ないことを実感している。

・日々物価が高くなってきているのに給料は変わらないのでとても不安を抱えています。子供もよく食べるようになってきていますので、これからどうなるのか漠然とした大きな不安があります。

・物価や光熱費が上がっているのが生活に一番影響があります。子どもの塾や習い事も、やりたいものはやらせてあげたい気持ちと、お金がかかるので全てというわけにはいかず。これからもっとお金がかかると思うと、いろいろ考えさせられます。

・物価高で質の良い生鮮食品を買うのをためらってしまう。卵や有機の野菜などを本当は買いたいが、今までと何十円と高いと、どうしても、手が出ずらいです。

・電気代なども上がり、生活費の不安は常に抱えています。不安でいっぱいになると気持ちに余裕がなくなり、子どもへのあたりもきつくなってしまい自己嫌悪に陥ることもあります。自分の気持ちのコントロールが日々の課題です。

また、物価高への国や都からの支援拡充を求める声や、子どもが18歳以上になって様々な支援がなくなることへの不安など、支援や制度の改善を求める声も挙げられています。

・私は個人事業主ですが、コロナ渦以降の収入の減少には本当に困っています。それに加えて最近の光熱費の高騰によって家計は更に厳しい状況になってまいりました。国・都・市が一丸となって子供の居る家庭への援助や制度の改革を進めてくれるよう希望します。

・給与が上がらない状況で、物価が上がり、生活は困窮しております。個人の力ではどうにもならず、将来の見通しがたちません。国や都による手当ての拡充を期待しています。

・子どもが、18歳になるので児童手当や医療費等全てなくなりますが、大学進学でまだまだ子供にかかる費用は更に増します。どうにかならないものでしょうか？

・子どもが 18 歳になる年の 3 月末までで終了というのが、様々な場面で設定されていますが、18 歳以降も学生で、自宅通学の場合は、これまでの生活とあまり変わりません。子どもが親元から自立するまで、または、22 歳になる年の 3 月末までで終了など、期間を伸ばしていただくと嬉しいと思いました。

・児童扶養手当の所得制限が厳しい。余裕があるわけではないのに、少し収入が上がっただけで対象外になる。

その他、制度の狭間で支援を受けられないことや、子どもの勉強のこと自分の健康不安など、悩みを抱えながら踏ん張っている姿が見えてくる思いでした。

・求職活動する中で、学童に入れていない問題は働き方に悩む。

・ひとり親だと、保証人が必要だったり非課税である為奨学金など借りる事が難しかったりできなかったりで困る。

・ひとり親認定されないため、ひとり親であっても、いろいろなしえんが受けられず、生活が、困難。

・子どもが友達と家以外で勉強する所がほとんどない。勉強が難しくわからないから学校に行きたくない。

・一人で子供たちのゴハンを作る時間が大変です。仕事との両立をしてきていますが、子供たちの食事量を考えるとほんとうに作るのが大変。あとは病気になった時が大変です。

・小，中、高校と、3 人の子供達が皆バラバラなので、働きながらそれぞれの生活様式・学校行事等に仕事をしながら接するのが一番大変です。長男は反抗期真っ盛りな上、背は私よりかなり高く、父親が居ない中接する事が大変かつ偶に怖くもなります。

■　Q2「今回、提供を受けての感想などお書きください」

多くの市民や企業・団体からのバラエティー豊かな食材をセットした提供食品に、お礼と感謝の声が寄せられました。やはり親はお米で子供たちにはお菓子が喜ばれ、「おすそ分けお渡し会」では寄付のあったコスメや日用品が人気でした。（アンケートの抜粋）

この取組みに食品の寄贈や寄付をいただいた方への感謝も多く寄せられました。

・たくさんのお品物を頂けて感謝感激です！お米、お餅など、助かるものばかりです。普段は買った事のない食材も入っていて、とっても助かりました。狛江市に住んで良かった事の第一番です！寄付してくれた皆様、ボランティアの皆様にも感謝しております。

・今回特に多数の食物支援で、とても助かりました。食品を寄付してくださる個人企業の方々、フードバンクのスタッフの方々に感謝しています。

・たびたび食品や日用品を支援していただき、ありがとうございます。特にお米やお菓子は子供たちがとても喜ぶので、決して余裕があるわけではないひとり親家庭にとっては、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。寄贈してくださる全ての方々、そして職員の方々に重ねてお礼を申し上げます。

・生活費が厳しい中、食料品をいただける事が本当にありがたいです。自転車に入りきらない程たくさんのお米や調味料、日用品やお菓子もいただき、子どもが中身を楽しそうにのぞいていました。フードバンクの皆様方、協力企業様方のご厚意に感謝しております。困っている人を助ける精神を子どもにも伝えていきたいと思います。

・本日は、特にビックリする程の量の食料品をお譲り頂き、寄付して下さる皆々様にも頭が下がる思いです。日頃、余りお菓子を買ってあげていないので、子供達の喜ぶ顔が大変嬉しかったです

・いつも優しい皆様のご対応に救われています。寄付して下さる皆々様にも頭が下がる思いです。日頃、余りお菓子を買ってあげていないので、子供達の喜ぶ顔が大変嬉しかったです。

アンケートで回答されたほとんど全員が、温かい感謝の気持ちを語られている一方、今回も食料支援が単に食品の提供を受けるだけでなく、心の支えになっているとことを強く実感しました。

・毎回フードバンクの日をとても心待ちにしていて、とても楽しみにしています。本当に毎回涙が出てしまうくらい感謝の気持ちでいっぱいです。これから子どもたちも食べ盛りになっていきますし、値上げもあって苦しいので食費を削ることは難しいところです。そんな中のこういった支援はどれだけ心の支えになるか。一言添えられたメッセージも心に沁みます。

・いつも、優しく迎え入れてくれて助かってます。お米やお菓子、調味料や、気遣いに涙が出ます。

・食などの支援をいつもありがとうございます。こちらの支援に繋がっていなかったら、もっと気持ち的にも苦しかっただろうなと日々感謝しております。

・受け取りに伺う当日、体調不良でキャンセルの連絡したところ、郵送で送っていただき、大変ありがとうございました。たくさんの食料品とその先にある善意の気持ちに胸がいっぱいになります。感謝の気持ちを忘れず、サポートから卒業できるよう息子とともに頑張っていきたいと思います

・1年前より、障害年金をもらいながら生活しております。体調不良で買い物に行けないことや、調理が難しい日もあるため、子どもが簡単に調理できるものをいただけて、大変助かりました。受け取ったその日に早速ビスケットをいただきました。とても美味しく、ゆっくり味わいながら子どもと贅沢な時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

私たちが想像する以上に、子育てのご苦労や生活の困窮状態が心くじけさせていることをアンケートに綴られる文字から読み取ることができます。今回の春休み支援で、2022年度の「食の分かち合いで子育て応援」食料支援は終了しますが、2023年度も子育て世帯の親子が物価の高騰に負けず、少しでも笑顔で暮らせるよう、引き続き本事業を継続できるよう取り組んでいきたいと思います。

2023年春休み子育て応援アンケート48件（172件中）

#	世帯種類	悩み	その他
1	ふたり親世帯	私は個人事業主ですが、コロナ渦以降の収入の減少には本当に困っています。それに加えて最近の光熱費の高騰によって家計は更に厳しい状況になってまいりました。国・都・市が一丸となって子供の居る家庭への援助や制度の改革を進めてくれるよう希望します。	お世話になっております。我が家は今回で3回目でしょうか、いつも沢山の食品や生活必需品の支援をして頂き大変感謝しております。行政の支援が不十分ななか、フードバンク様の活動には本当に頭の下がる想いです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
2	ひとり親世帯	電気ガス、食料の値上げばかり…	子供の食欲も増え食料の支援、大変ありがたいです！
3	ふたり親世帯	食品の値上げで、食べ盛りの男児を抱えて、この先とても不安まです。	たくさんのお品物を頂けて感謝感激です！お米、お餅など、助かるものばかりです。普段は買った事のない食材も入っていて、とっても助かりました。狛江市に住んで良かった事の第一番です！寄付してくれた皆様、ボランティアの皆様にも感謝しております。本当にありがとうございました。
4	ひとり親世帯	私たちは、祖母と同居のため、東京都からの支援がとめられているため、食材の高騰もあり、フードバンクさまのご支援が家計の支えになっております。	今回も、子どもたちの受け取り希望に、柔軟に対応していただきありがとうございます。子どもたちは、帰宅してからも、食材、おやつをみて争いながら、楽しませてもらっています。 また、次年度も期待しています。
5	ひとり親世帯	平日はフルタイムで働いており通勤も片道1時間かかるので、保育園→学童と経由して帰宅すると18時半頃になります。そこから食事の支度になるので、冷凍食品やコンビニを頼ることが多くなってしまっています。また、土日は疲れてしまっているので作り置きを用意することは厳しいです。幸い子供たちは食べる量もまだ少なく、かつ元気でいてくれてるので成り立っていますが、今後どうしていくのが良いのか悩んでいます。	たびたび食品や日用品を支援していただき、ありがとうございます。特にお米やお菓子は子供たちがとても喜ぶので、決して余裕があるわけではないひとり親家庭にとっては、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。寄贈してくださる全ての方々、そして職員の方々に重ねてお礼を申し上げます。今後もお世話になるかと思いますが、よろしくお願いいたします。
6	ひとり親世帯	子どもの好きな物を買ってあげることもあまりできないのも、親としては心苦しい、食品の中でもお菓子もたくさんいただけたら嬉しいです。	毎回フードバンクの日をとても心待ちにしていて、とても楽しみにしています。本当に毎回涙が出てしまうくらい感謝の気持ちでいっぱいです。これから子どもたちも食べ盛りになっていきますし、値上げもあって苦しいのでなかなか厳しくなっていくので、食費を削ることはなかなか難しいところです。そんな中のこういった支援はどれだけ心の支えになるか、、一言添えられたメッセージも心に沁みます。ありがとうございます
7	ひとり親世帯	特になし	いつもありがたく頂いています、お米やお菓子嬉しいのですが、野菜等あれば栄養価も上がり使い勝手も良いので嬉しいかなと思います。
8	ふたり親世帯	物価上昇、光熱費の値上がり値上がりばかりで 困ってしまいます。	いつもお世話になっております。今回はとても多く、大変助かります！ありがとうございます！
9	ひとり親世帯	母子家庭のため節約できるところを頑張っていますが、生活が大変な時が多いです。	今回でフードバンクさんからいただくのも4回目になります。たくさんいただきとても感謝しています。大切に食べています。
10	ふたり親世帯	子供たちにお金がかかり大変ですが、貧乏だと思われないようにしていて食費を削っています。いつかは人並みの生活ができると思い日々頑張っています。	お米はとてもありがたいです。フードバンク狛江さんや、品物を提供してくださる方々にとても感謝しています。
11	ひとり親世帯	沢山の食品や物品の提供に感謝しております。恥ずかしい事で申し訳ありませんが早目の更年期が来てしまい…大豆製品を多く摂取したいと…しかし子供の好きな物を優先してしまい…中々買っていないです…賞味期限ギリギリでも提供してくれたら嬉しいです…生意気な事言ってすみません。	ボランティア活動をしてくれていた松下様にはいつも元気と笑顔をもらっていました。お会いするととても幸せな気持ちにしてくださる方です。松下様が引っ越してしまうと聞いてとても残念でした。色々と本当に有難うございました。私も子育てが一段落したら松下様のようにボランティア活動したいと思いました。他のボランティア活動をしてくださった方々にも感謝しております。
12	ひとり親世帯	給与が上がらない状況で、物価が上がり、生活は困窮しております。個人の力ではどうにもならず、将来の見通しがたちません。国や都による手当ての拡充を期待しています。	苦しい生活をしております。フードバンク様のご支援は大変有難いです。いつも、お恵みだと感じております。感謝しながら、おいしく頂いております。ありがとうございます。

2023年春休み子育て応援アンケート48件(172件中)

#	世帯種類	悩み	その他
13	ひとり親世帯	今年に入り、ガス料金と電気代が想像以上に高くなっていました。冬の間も暖房器具を使わず節約していました。物価も上り不安があります。	いつもフードバンクさんにはお世話になっています。毎回楽しみに袋から取り出しています。お米が何より有難いです。お菓子は子供がとても喜び、生理用品やマスクなども助かりました。みなさんのご協力に感謝です。
14	ふたり親世帯	原材料の高騰によって物価が上がり、自分の生活の範囲で見ても、食料品や衣料にかけられるお金がなかなか捻出出来ないことを実感している。	無駄なものがなく、子供との生活に必要な食料品や雑貨を頂いているので、実際に大変助かっております。いつもありがとうございます。
15	ひとり親世帯	日々仕事して家事して学校行事に参加してで自分の時間がないのは構わないが疲れすぎて子供に向き合えない時がある。離婚した時にそれを覚悟したのだが、やはりキツイ。金銭的にもだが、精神的に。	いつも、優しく迎え入れてくれて助かってます。お米やお菓子、調味料や、気遣いに涙が出ます。お年を召した私のお父さんのような年齢の方に荷物を持っていただいて帰宅しやすいように荷物が落ちないようにガムテープで固定していただいたり、嬉しく思います。毎回ありがとうございます春休みも子供らを置いて仕事に出ないといけないのが大変ですが、頑張りたいと思います。
16	ひとり親世帯	母子家庭であり、物価上昇など経済的に苦しくなってます。家賃等も厳しく、まだまだ食べ盛りの子供がいるため食費削減は厳しいです。	長期休み前の日支給、とても助かってます。供給品も特に子供にとって嬉しい物が沢山あり、本当に有難いと思います。
17	ひとり親世帯	求職活動する中で、学童に入れていない問題は働き方に悩む	バリエーションに富んだ内容だったので、日付の迫る非常食はピクニックに持っていこう!おやつはどれを持っていこう!と子どもとワクワクしながらパントリーに詰め込みましたありがとうございます。
18	ひとり親世帯	いつも支援をいただいていて、とても助かりました。子供が、18歳になるので児童手当や医療費等全てなくなりますが、大学進学でまだまだ子供にかかる費用は更に増します。どうにかならないものでしょうか？	
19	ひとり親世帯		次男が18才になり、今回でフードバンク卒業となりました。 コロナ渦もあり皆様のご厚意で本当にたすかりました。感謝しております。ありがとうございました。皆様もお身体に気を付けて頑張ってください。
20	ひとり親世帯	物価が高くなっていて買えないものが多くなってきている。ひとり親だと、保証人が必要だったり非課税である為奨学金など借りる事が難しかったりできなかったりで困る。	いつも本当にたくさんの提供をしていただけて感謝しています。早く、恩返しができるようになりたいです。
21	ひとり親世帯	日々物価が高くなってきているのに給料は変わらないのでとても不安を抱えています。子供もよく食べるようになってきていますので、これからどうなるのか漠然とした大きな不安があります。	今回も沢山の食料をありがとうございました！新潟のコシヒカリなんてもう何年も食べてないのでとても嬉しかったです。お菓子も子供達が大喜びでした。日々の励みになっています。本当にありがとうございました！
22	ひとり親世帯	物価高でいままで買えてたものが買えなくなりギリギリの状態です。	下の子18歳で今回最後となりました。長い年月本当にお世話になりありがとうございました。スタッフの方々の親切で丁寧な応対にも感謝しております。本当にありがとうございました。
23	ひとり親世帯	子供が大きくなり住んでる部屋が狭く感じるのと部屋を与えてあげたいけどなかなか引越しができないことが今の悩みです。	いつもたくさんの食品をありがとうございます。お手紙の一言がいつも嬉しく思います。大変なのはシングルマザーだけではないと思うので申し訳なく感じております。
24	ひとり親世帯	ひとり親認定されないため、ひとり親であっても、いろいろなしえんが受けられず、生活が、困難。	いつも、ありがとうございます！今回、いつも以上にたくさん頂くことが出来、本当に、感謝です！提供してくださった方々、フードバンクに携わる方々、皆々様に、感謝です！
25	ひとり親世帯	子どもが友達と家以外で勉強する所がほとんどない勉強が難しくわからないから学校に行きたくない。	今回もこれから春休みにかけて沢山の食料大変助かります。ありがとうございます。フードバンクを通してシングルパパやママのマッチングなどあったら面白いかな？
26	ひとり親世帯	物価や光熱費が上がっているのが生活に一番影響があります。子どもの塾や習い事も、やりたいものはやらせてあげたい気持ちと、お金がかかるので全てというわけにはいかず。これからもっとお金がかかると思うと、いろいろ考えさせられます。	今回特に多数の食物支援で、とても助かりました。食品を寄付してくださる個人企業の方々、フードバンクのスタッフの方々に感謝しています。
27	ひとり親世帯	物価や電気代等がどんどん上がり、どこまで上がるのか不安です。	ボランティアの皆様、寄付してくださる皆様、いつもありがとうございます ‼

2023年春休み子育て応援アンケート48件（172件中）

#	世帯種類	悩み	その他
28	ひとり親世帯	児童扶養手当の所得制限が厳しい。余裕があるわけではないのに、少し収入が上がっただけで対象外になる。	食料支給いつもありがとうございます。こんなものまで？と思うような品も分けていただけ、子供も毎回楽しみにしています。
29	ひとり親世帯	物価高で質の良い生鮮食品を買うのをためらってしまう。卵や有機の野菜などを本当は買いたいが、今までと何十円と高いと、どうしても、手が出ずらいです。	いつもありがとうございます。
30	ひとり親世帯	在宅勤務がずっと続いていて、大人とのコミュニケーションが少ない事。また、昨今の値上がりで、光熱費が高くなってしまう事が悩みです。	昨今の値上がりの影響で生活費が厳しい中、食料品をいただける事が本当にありがたいです。自転車の前にも後ろにも入りきらない程たくさんのお米や調味料、日用品やお菓子もいただき、子どもが中身を楽しそうにのぞいていました。フードバンクの皆様方、協力企業様方のご厚意に感謝しております。困っている人を助ける精神を子どもにも伝えていきたいと思います。
31	ひとり親世帯	一人で子供たちのゴハンを作る時間が大変です。仕事との両立をしてきていますが、子供たちの食事量を考えるとほんとうに作るのが大変。あとは病気になった時が大変です。子供たちが手伝ってくれるようにもなりましたので少しずつ改善傾向です。	いつもありがとうございます。たくさんの食料を提供くださっている方々に感謝です。
32	ひとり親世帯	ウチは、小, 中、高校と、3人の子供達が皆バラバラなので、働きながらそれぞれの生活様式･学校行事等に仕事をしながら接するのが一番大変です。長男は反抗期真っ盛りな上、背は私よりかなり高く、父親が居ない中接する事が大変かつ偶に怖くもなります。	いつも優しい皆様のご対応に救われています。本日は、特にビックリする程の量の食料品をお譲り頂き、寄付して下さる皆々様にも頭が下がる思いです。日頃、余りお菓子を買ってあげていないので、子供達の喜ぶ顔が大変嬉しかったです
33	ひとり親世帯	働く時間が限られている中で電気や食品などの高騰で家計が圧迫されています。これからの事を考えるてあ不安です。食品支援、本当に助かってます。ありがとうございます。	
34	ひとり親世帯	息子が学生時代不登校気味で20歳になりますがなかなか社会に踏み出す事が出来ず悩んでいます。仕事ではなくて、お手伝いなど社会に踏み出せるような場所があればと常々悩んでいます。	いつもお世話になっています！私がいつも仕事で息子がいつも取りに伺っていますがいつもあたたかくお声をかけて下さってるそうで嬉しいです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
35	ひとり親世帯	電気代なども上がり、生活費の不安は常に抱えています。不安でいっぱいになると気持ちに余裕がなくなり、子どもへのあたりもきつくなってしまい自己嫌悪に陥ることもあります。自分の気持ちのコントロールが日々の課題です。心のよりどころがほしいなとも思います。まだ見つけられていませんが。	食などの支援をいつもありがとうございます。こちらの支援に繋がっていなかったら、もっと気持ち的にも苦しかっただろうなと日々感謝しております。
36	ひとり親世帯	公共料金の値上げはとても困ります。なくてはならない部分で削れない部分なので、、	いつもとても助かっています！
37	ひとり親世帯	生理用ナプキンやお米は特に助かります。	いつもありがとうございますm(_)mとても助かっています！
38	ひとり親世帯	超高齢出産の子の自立まで責任が果たせるかと自分の老後資金についての心配がある。	フードバンクでたくさんの品をみなさまの笑顔と共にいただき、支えられていると実感し希望が持てます。いつもありがとうございます。
39	ひとり親世帯		毎回とても助かっております。夏休み、冬休み、春休みと学校は休みでも仕事は休みではないためお弁当が毎回必要なのでお米や、パスタ助かります。ありがとうございます。
40	ひとり親世帯	4歳児の母親です。自宅で私にもしものことがあったとき、自分で祖父や叔母、父親への連絡ができないので近所を頼ってお巡りさんを呼んだりすることを教えています。スマホ操作も教えることを検討しています。私が若くはないので、年齢を考えると心配がつきないですが、健康であることを第一に、健康であればなんとかなる、という思いで毎日を過ごしております。	受け取りに伺う当日、体調不良でキャンセルの連絡したところ、郵送で送っていただき、大変ありがとうございました。送料負担もあるなか、たくさんの食料品とその先にある善意の気持ちに胸がいっぱいになります。感謝の気持ちを忘れず、サポートから卒業できるよう息子とともに頑張っていきたいと思います。

2023年春休み子育て応援アンケート48件（172件中）

#	世帯種類	悩み	その他
41	ふたり親世帯	食べ盛りの子がいる為引き続き、お米をいただける助かります	今回もたくさんいただき本当に感謝しかありませんお米は、本当に助かります。女の子が2人いて生理用品、リップなどもらえて子供たちは大喜びでした。ありがとうございました
42	ふたり親世帯	値上がりの影響がかなりきついです。	いつも長期休みのたびに、沢山送って頂き助かっています。ありがとうございます。
43	ひとり親世帯		とても助かります。ありがとうございます（≧▽≦）
44	ひとり親世帯	子供3人と今後の生活設計などをプランナーの方に相談したりして今後の計画を立てられたら少し安心があるかと思いました。	いつも本当にありがとうございます。子供達が喜んでる姿を見れることも嬉しいです。
45	ひとり親世帯	物価の値上がりで、今まで買ってたチーズなど買わなくなり、料理で最低限必要な品しか買わなくなった。電気ガス代金の高騰で、暖房の節約をしている。	いつもお世話になりありがとうございます。朝夕ご飯とお弁当に必須のお米は、とても助かっています。珍しいお菓子や飲料などに子ども達が喜んでいます。いつもは受取にしていましたが、仕事で15時までに取りに行けない為、初めて郵送にしましたが、早々に送ってくださり、ありがとうございました。
46	ひとり親世帯	光熱費や物価が上がっていて、最近は野菜や果物の購入を減らしておりますが栄養面で多少心配です。	今回も色々な種類の食料品をありがとうございました。物価高騰の中、本当にありがたいです。
47	ひとり親世帯	子どもが18歳になる年の3月末までで終了というのが、様々な場面で設定されていますが、18歳以降も学生で、自宅通学の場合は、これまでの生活とあまり変わりません。子どもが親元から自立するまで、または、22歳になる年の3月末までで終了など、期間を伸ばしていただくと嬉しいと思いました。	1年前より、障害年金をもらいながら生活しております。体調不良で買い物に行けないことや、調理が難しい日もあるため、子どもが簡単に調理できるものをいただけて、大変助かりました。受け取ったその日に早速ビスケットをいただきました。とても美味しく、ゆっくり味わいながら子どもと贅沢な時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。
48	ふたり親世帯	とくにありません。	食品寄付のおかげで春休み乗り切れそうです。我が家は、おじいちゃんおばあちゃんが居ないので、個包などが届くことがないので。子ども達は寄付やボランティア活動でいただけるなんてとても嬉しくおもってくれております。今までありがとうございました。とても助かりました。